

2024/6/24 (月)

朝の礼拝

聖書 ヨハネによる福音書 12章 24節 (新約聖書 188頁)

よくよく言うておく。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。

苗床

聞いたことのある人もいると思います。植物はお互いにコミュニケーションを取っています。また森では木と木が助け合っていることが研究でわかっています。私も草花を毎日、毎日、見つめる度に、彼女たちが話しかけてきます。

富士山も初めは溶岩の塊でした。でも雨が降り続け、樹海と呼ばれる森が広がりました。風で運ばれた種が芽を出し、成長しては枯れ、やがて倒れた木は朽ちて新しい種の苗床になり樹海が広がりました。これを倒木更新（ナースツリー）と言います。

イエスは病にある人、お年寄りや幼子のように働けない、怠け者、汚れた仕事をする者、汚れた女と呼ばれた罪人と食事をして、彼女たちの罪の赦しを宣言しました。どんな生まれでも、どんな生き方にも神様のまなざしが注がれていると宣言したのです。

しかしその行動で指導者たちから忌み嫌われ、十字架に架けられ殺されました。確かにイエスは一粒の麦として地に落ちて死にました。しかし生かされている喜びを回復した人々は成長し、多くの実を結びました。イエスは彼女たちの苗床でした。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたは十字架に架けられ倒れましたが、一粒の麦として、わたしたちの苗床となって養い、育ててくださいます。どうかあなたに生かされている喜びのうちに成長し、豊かに実を結ばせてください。今日一日もすべてをあなたに委ね、よき学びのうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン